

H30 年度市民公開講座「鴨川市のバリアフリーを考える」 報告書

I. 開催日時・場所

平成 31 年 2 月 16 日(土)13:00 から 16:00 亀田医療大学 学生会館

II. 概要・参加者数

1. テーマ

市民公開講座テーマ

「鴨川市のバリアフリーを考える」

1) 基調講演

「車いす生活者と人々をつなぐ」 大嶋幸一郎氏(福祉法人太陽会たいよう理学療法士

2) シンポジウム「バリアフリーへの取り組み」

井上龍氏(亀田医療大学 1 年生)、藤田裕大氏(城西国際大学観光学部 4 年生)

久根崎克美氏(NPO 鴨川未来倶楽部理事長)、牛村隆一氏(鴨川市健康福祉部長)

3) 各種展示・交流体験コーナー

各種車いす展示・試乗(亀田産業)、車いす用タクシー(鴨川タクシー)

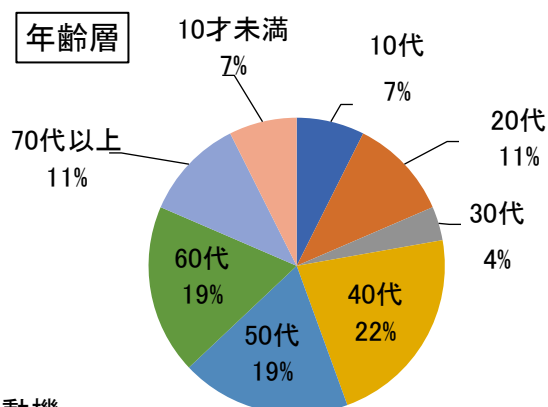
砂浜用車いす展示(鴨川市)、血圧測定・骨密度測定(亀田スポーツ医科学センター)

はななかふえ紹介(認知症カフェ)、講演者・シンポジストとの交流の場

看護学生による車いす体験ツアー、ポスター展示(学習成果報告)

III. アンケート結果 (集計数: 27 名)

1. 年齢層・居住地

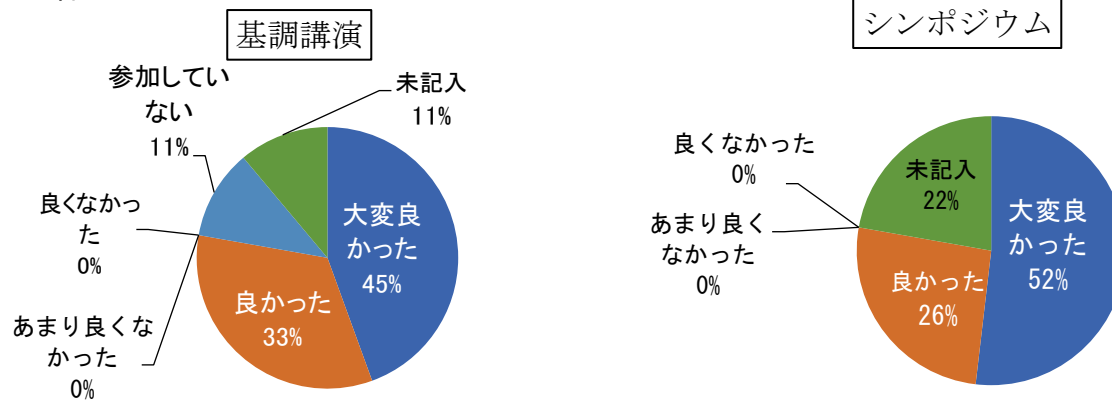


居住地	合計
鴨川市	25
館山市	1
未記入(市外)	1
合計	27

2. 参加動機

項目	人数
テーマに興味があったから	11
専門的な知識を得る機会になと思ったから	5
家族、知人に誘われたから	5
前回も市民公開講座に参加したから	1
大学及び大学の地域活動に興味があったから	1
無料だから	1
交通の便が良かったから	1
その他	7 ()内訳
久根崎さんの話を聞きたいから	(4)
パネラーから案内があったから	(1)
知人が出ていたから	(1)
自分が障害を持った時、また、障害を持つ人にどのようなことができるのかを考えたかった	(1)

3. 内容について



➤ 大変良かった・良かった理由

- ・障害者の人の苦労や日常での過ごし方の大変さが分かりました。
- ・バリアフリーが一見できているように見えても、当事者になってみると、一人だと行動に制限がかかってくるということが知り、見直す視点と困っている人がいたら、勇気を出して声をかけることでバリアフリーの社会が成り立つのだと感じられました。
- ・バリアフリーについて当事者が実際に体験したことをそれぞれが考え、視点から説明してくれたことで、少しでもバリアフリーについて考える人がでてくると思いました。
- ・「障害があっても可能性がある」ことを知れたから。
- ・バリアフリーについて考えることができました。
- ・車いすで介助しているが、当人が思っていることがよく分かった。今後声かけや、手伝いをもっとしていかないと、と思いました。
- ・実体験の話が良かったです。
- ・障害者としての障害よりも、社会における障害が少しでも無くなれば良いと思います。どの立場においても（障害者だけでなく）発信するという事が大事だと思いました。
- ・関係者、当事者とそれぞれの立場や視点、経験等が聞けて参考になりました。
- ・「できる」を見つけて考える！大嶋先生の講演がとても参考になりました。
- ・心のバリアフリー
- ・大嶋先生：映像による Yes, I can. できることを考える。もっと話が聞きたいと思いました。
- 井下さん：アイデアが次から次へと出てきている様子、頼もしいです。考えるだけでなく、発信も素敵です。
- 久根崎さん：子供の学校に話に来てもらいたいと思っています。
- 牛村さん：地域共生社会。絵に描いた餅にならないようにお願いいたします。

➤ 基調講演に参加していない理由

記載なし

4. 参加、見学したイベントと感想

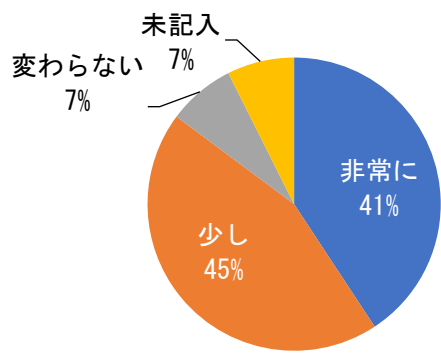
イベント	人数
交流の場	5
車いすツアー	1
骨密度・血圧測定	1
電動車いす等の展示	10
車いすタクシー	4
砂浜用車いすの展示	2
ポスター展示(学習成果報告)	2
はななかふえ紹介	2
未記入(不参加も含む)	11

参加した16名の回答	人数
大変良かった	6
良かった	10

➤ 良かった理由

- ・大切さがわかった。
- ・楽しかった。おもしろい。すごい。(電動車いす展示) 2
- ・足の悪い人でも立てるように支えながら立たせてくれる車いすがすごい。(電動車いす展示)
- ・電動車いすについて色々分かった。(電動車いす展示)
- ・あらためて車いすの構造を知ることができた。(電動車いす展示)
- ・もっと時間があつたら良かった。(5つのイベントに参加)

5. 公開講座に参加して、鴨川市のバリアフリーについてどの程度興味・関心が高まったか。



➤ 興味・関心が高まった理由

- ・ 大切さがわかった。
- ・ 心のバリアフリーなどで、神様、仏様などがいること。
- ・ まだまだ改善してバリアフリーの社会を上げていかなければならないと思った。
- ・ 同じ鴨川市民として協力したいと思うような演説であった。
- ・ 鴨川から安房地域に広まってゆくことが十分期待できる。
- ・ 鴨川市の 19.2%が要介護にはびっくりした。
- ・ バリアフリーの大切さがわかった。

6. 今後も鴨川のバリアフリーに向けてセミナーやイベントをした場合、参加したいと思うか。

回答	人数
参加したい	22
分からない	5
参加しない	0

7. その他意見・感想

- ・ 関心が増える様に私達みんな、そして学校（小中）に働きかけてもらいたいと思う。
- ・ 車いすの人をみかけたらお手伝いをしてみたいと思う。
- ・ 体が不自由な方の心が少し分かった。
- ・ ここで感じたことや知ったことを周りにも広げ、住みやすい環境にしていくための一人になれば良いと思った。
- ・ 実施に車いすを使用しての困ることなどが良く分かった。もっと利用しやすくなる事を希望します。
- ・ このような企画をありがとうございました。
- ・ 発表者の内容の資料が欲しかった。
- ・ 大嶋先生益々のご活躍を祈る。地域の為、頑張ってください。お世話になるときは宜しく（学生を含む）。
- ・ 素晴らしい環境の会場でしたが、少々寒かった。後半はやや改善。